

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					H29取組内容	H30以降取組内容	取組に向けた課題
					H28	H29	H30	H31	H32			
ハード対策の 主な取組	■洪水氾濫を未然に防 ぐ対策	堤防整備等	留萌開発建設部、北 海道	~平成32年度	■	■	■	■	■	○堤防整備等を実施(留萌開発建設部) ○事業に着手(北海道)	○継続実施(留萌開発建設部、北海道)	
		堤防天端の保護、堤防法尻の補強(天塩地区、幌延 地区、間寒別地区)	留萌開発建設部	~平成32年度	■	■	■	■	■	○天端保護を実施(留萌開発建設部)	○天端保護を継続、裏法尻補強を実施(留萌開発 建設部)	
	■避難行動、水防活動、 排水活動に資する基盤 等の整備	住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援する ため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提 供のシステム構築	留萌開発建設部	平成28年度から実施	■	■	■	■	■	○スマートフォン版「川の防災情報」をH28年度より 供用中(留萌開発建設部)	○供用の継続実施(留萌開発建設部)	
		洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステ ム構築	留萌開発建設部	平成29年度から実施	■	■	■	■	■	○洪水情報のプッシュ型配信を平成29年5月1日よ り開始(留萌開発建設部)	○運用の継続実施(留萌開発建設部)	
		高齢者等に配慮し、防災ラジオなど様々な情報伝達 手段の整備を検討し、現在行っている情報伝達手段と 合わせて運用することにより、充実を図る。	天塩町、豊富町、幌 延町	平成28年度から検討実 施	■	■	■	■	■	○wifi網の整備による各避難施設を拠点とした防災 情報の伝達手段検討(天塩町) ○既存の防災行政無線の外周スピーカーの音量調 整など改善を行い、情報伝達手段の改善取組を実 施(豊富町) ○防災情報伝達の冗長化に向けたIP告知端末機と 防災無線の連携、登録制メールの検討(幌延町)	○wifi網の整備による各避難施設を拠点とした防災 情報の伝達手段の確保・整備(天塩町) ○継続実施(豊富町) ○IP告知端末機、防災無線の更新、登録制メール の導入(幌延町)	○情報伝達方法の冗長化(導 入、運営)に伴う高額な負担 (幌延町)
		水防拠点の整備(幌延地区)	留萌開発建設部	~平成32年度	■	■	■	■	■	○水防拠点の検討(留萌開発建設部)	○水防拠点の整備(留萌開発建設部)	
危機管理型水位計の整備	留萌開発建設部、北 海道(留萌・宗谷)	平成30年度から実施	■	■	■	■	■	○危機管理型水位計の検討(留萌開発建設部、北 海道)	○危機管理型水位計の整備(留萌開発建設部、北 海道)			
■情報伝達、避難計画 等に関する事項	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図・洪水氾 濫危険区域図に基づき、避難経路絶前の避難等を 想定した避難場所・方法及び経路の見直しを行い、地 域防災計画及びハザードマップへ反映	北海道(留萌・宗 谷)、天塩町、豊富 町、幌延町	平成29年度から順次実 施	■	■	■	■	■	○地域防災計画・ハザードマップの見直し・修正策 定(天塩町) ○見直し内容等検討中(豊富町) ○想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基 づく、防災マップの更新(幌延町) ○洪水氾濫危険区域図の作成(北海道(留萌))	○新想定に基づく地域防災計画・ハザードマップの 住民周知及び町としての体制見直し(天塩町) ○浸水想定区域図等を作成、関係自治体に提供 (北海道(宗谷)) ○継続実施(豊富町) ○水防法改正に対応した地域防災計画の見直し (幌延町)		
	町・道路管理者との連携により避難経路や今後整備 予定の水防活動の拠点等を検討	留萌開発建設部、北 海道、天塩町、豊富 町、幌延町、消防、 北海道警察、自衛 隊、JR	平成28年度から実施	■	■	■	■	■	○想定最大規模の洪水に対する排水計画案につい て検討(留萌開発建設部) ○随時、担当者が各関係機関防災担当者を訪問す るなどして情報共有を行い、連絡体制を維持して いる(北海道警察) ○道路管理者との連携及びインターネットを活用し て、北海道開発局『北海道地区道路情報』等によ り道路情報を入手(自衛隊)	○引き続き、市町村防災担当者との情報共有や連 絡体制の確立を図る(北海道警察)		
	タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練 の実施及び精度向上	留萌開発建設部、地 方気象台、北海道、 天塩町、豊富町、幌 延町、消防、北海道 警察、自衛隊、JR	平成29年度から実施	■	■	■	■	■	○平成29年5月8日、洪水予警報等作成システムに よる対向演習を実施(留萌開発建設部、気象台) ○平成29年5月12日天塩川下流の洪水を想定した 情報伝達訓練を実施(留萌開発建設部、気象台、北 海道、天塩町、豊富町、幌延町) ○自治体主催の防災訓練等に参加(北海道警察) ○平成29年8月8日、天塩川流域圏豪雨災害対策職 員研修に参加(留萌開発建設部、気象台、天塩町・ 豊富町・幌延町)	○情報伝達訓練の実施(留萌開発建設部、気象台、 北海道、天塩町、豊富町、幌延町) ○洪水予警報等作成システムによる対向演習を実 施(留萌開発建設部、気象台) ○引き続き、自治体主催の防災訓練等に参加(北海 道警察、自衛隊)		
	各地域における避難勧告等の発令を判断するための 情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容について の役場職員向けマニュアルの作成及び、地域防災計 画の見直し	天塩町、豊富町、幌 延町	平成28年度から順次実 施	■	■	■	■	■	○見直し内容等検討中(豊富町) ○職員初動マニュアルの検討(幌延町)	○継続実施(豊富町) ○メール、電話による職員招集システムの構築(幌 延町)		
	農協等と連携して、広域に分散する酪農施設、災害時 要配慮者利用施設における水平距離のための時間や 逃げ遅れ等により垂直避難となった場合等を考慮した 避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	留萌開発建設部、天 塩町、豊富町、幌延 町、北海道警察、自 衛隊	平成28年度から順次実 施	■	■	■	■	■	○関係機関との連携による課題の抽出・対応策の 検討(留萌開発建設部、天塩町、豊富町、幌延町) ○交番、駐在所勤務員への避難場所・避難経路の 周知を実施(北海道警察) ○管内要配慮者利用施設管理者へ水害・土砂災害 対応の説明会を開催(留萌開発建設部、地方気象 台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町)	○関係機関との連携による課題の抽出・対応策の 検討(留萌開発建設部、天塩町、豊富町、幌延町) ○引き続き、各自治体等が主催する防災訓練に参 加(北海道警察、自衛隊) ○引き続き、交番、駐在所勤務員への避難場所・避 難経路の周知を実施(北海道警察) ○管内要配慮者利用施設の避難確保計画作成の 支援を継続実施(留萌開発建設部、気象台、北海 道)		

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					H29取組内容	H30以降取組内容	取組に向けた課題
					H28	H29	H30	H31	H32			
広域分散型の土地利用や、長時間続く洪水を踏まえた確実な避難に関する取組み  ■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項		分かりやすい洪水予報伝文への改良	留萌開発建設部、地方気象台	平成28年度	■	■				○H29.4より運用(留萌開発建設部、気象台)		【完了】
		気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	地方気象台	～平成29年度	■	■	■			○気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示及び大雨による浸水や洪水の危険度分布を気象庁HPで公表(気象台)	○必要に応じて改良(気象台)	【完了】
		想定最大規模も含めた浸水想定区域図、浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	留萌開発建設部、北海道	平成28年度～	■	■	■				○浸水想定区域図・洪水氾濫危険区域図を作成し、関係自治体に提供(北海道(宗谷))	
		想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成と周知	天塩町、豊富町、幌延町	平成29年度から実施		■	■	■	■	○平成29年度中に作成(天塩町) ○作成内容等検討中(豊富町) ○想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づく、防災マップの作成及び全戸配布(幌延町)	○平成30年度以降周知(天塩町) ○継続検討(豊富町) ○広報誌や町ホームページを活用した住民周知の継続(幌延町)	
		想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまちごとハザードマップの作成と周知	天塩町、豊富町、幌延町	平成29年度から実施		■	■	■	■	○作成内容等検討中(豊富町) ○想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づく、まちごとハザードマップの更新を検討(幌延町)	○今後検討(天塩町) ○継続検討(豊富町) ○想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づく、まちごとハザードマップの更新を検討(幌延町)	○想定最大規模の洪水に対応したまちごとハザードマップの有効性(幌延町)
		小学生を中心とした天塩川下流の洪水の特徴を踏まえた防災教育の実施	留萌開発建設部、地方気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	平成28年度から順次実施	■	■	■	■	■	○防災教育を継続実施(留萌開発建設部) ○H30よりモデル校において、指導要領に基づく防災教育活動を実施するための調整(留萌開発建設部)	○引き続き、防災教育の継続実施するなど、水防災意識啓発のための活動を実施(留萌開発建設部・気象台・北海道(留萌)・天塩町・豊富町・幌延町) ○引き続き、小学校において防災講話等を実施(北海道警察) ○自治体等が開催する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への支援・参加(自衛隊)	
		関係機関の職員及び住民を対象とした防災教育や広域に分散する酪農施設への対応を踏まえた訓練の実施	留萌開発建設部、地方気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	平成29年度から実施		■	■	■	■	○管内要配慮者利用施設管理者へ水害・土砂災害対応の説明会を開催(留萌開発建設部、気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町) ○平成29年7月28日、水防技術講習会を実施(留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、消防) ○平成29年7月11日、管内の教職員を対象とした安全知識の普及啓発を行った(旭川地方気象台)	○継続実施(留萌開発建設部) ○引き続き、自治体主催の防災訓練等に参加(北海道警察) ○管内要配慮者利用施設の避難確保計画作成の支援を継続実施(留萌開発建設部、気象台、北海道) ○自治体等が開催する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への支援・参加(自衛隊)	
		防災無線やホームページ等を活用した、住民の水防災意識啓発のための広報の充実	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察	引き続き実施	■	■	■	■	■	○新たな浸水想定区域図や水ビジョンに基づく取組状況等をHPにより公表(留萌開発建設部) ○気象に関するコラムや水防月間等を町広報誌掲載により啓発、町HPへ関係機関のページをリンク(幌延町) ○各交番、駐在所作成のミニ広報紙により、地域住民全体に広報を実施(北海道警察) ○天塩警察署ホームページで、各町の避難場所掲載ページへのリンクを掲載(北海道警察) ○HPや広報誌等を通じて防災情報の広報を継続実施(豊富町)	○継続実施(留萌開発建設部、北海道(宗谷)) ○継続実施(幌延町) ○引き続き、ミニ広報紙や各種イベント時における街頭啓発を実施(北海道警察)	
	毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	引き続き実施	■	■	■	■	■	○重要水防箇所の見直しを行い、関係機関等に周知を図っている(留萌開発建設部) ○平成29年8月4日、関係機関と合同で重要水防箇所の点検を実施(留萌開発建設部・天塩町・幌延町) ○重要水防箇所の見直し(北海道(留萌・宗谷)) ○災害危険箇所の見直しを含めた災害警備計画の更新、職員への周知を実施(北海道警察)	○必要に応じて重要水防箇所の見直しを行っていく(北海道(留萌・宗谷)) ○継続実施(留萌開発建設部・天塩町・幌延町) ○引き続き、関係機関と連携し、重要水防危険箇所の周知徹底を図る(北海道警察) ○H30より留萌開発建設部等の実施する、重要水防箇所の見直し状況及び共同点検の成果を確認(自衛隊)		

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					H29取組内容	H30以降取組内容	取組に向けた課題		
					H28	H29	H30	H31	H32					
長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害から地域を守るための水防活動・復旧に関する取組	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	関係機関が連携した長時間、広範囲に及ぶ浸水を想定した水防訓練を継続実施	留萌開発建設部、気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊、JR	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	○平成29年5月12日天塩川下流の洪水を想定した情報伝達訓練を実施(留萌開発建設部、気象台、天塩町、豊富町、幌延町) ○平成29年8月2日、排水ポンプ車等操作訓練の実施(留萌開発建設部ほか) ○平成29年8月8日、天塩川流域圏豪雨災害対策職員研修に参加(留萌開発建設部、気象台、天塩町・豊富町・幌延町) ○平成29年7月28日、水防技術講習会を実施(留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防)	○継続実施(留萌開発建設部・天塩町・幌延町) ○引き続き、自治体主催の防災訓練等に参加(北海道警察) ○自治体等が開催する水災害避難訓練や防災教育・講習会等への支援・参加(自衛隊)		
		迅速な水防活動を支援するため、長時間続く洪水、広範囲にわたる浸水被害の状況を踏まえ、水防資機材が不足する地域に新たな保管場所を検討の上、充実を図る	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	■	○水防資機材の確保状況を関係機関へ提供し、情報を共有(留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町) ○災害派遣資機材等の充実(自衛隊)	○継続実施(留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、自衛隊)	
		的確な水防活動等を実施するため、リーフレットの配布やポスター掲示を通じ、水防団員数の確保を図る	天塩町、豊富町、幌延町、消防	平成28年度から実施	■	■	■	■	■	■	■	○従来とおり実施(天塩町) ○庁舎内や公共施設へリーフレット・ポスターの掲示を実施(豊富町) ○水防団員(消防団員)確保に向けた協力(幌延町)	○今後も実施(天塩町) ○継続実施(豊富町) ○継続実施(幌延町)	
		自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について確認	北海道、天塩町、豊富町、幌延町、自衛隊	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	■	○自衛隊等との情報を共有するとともに、災害派遣要請に係る調整方法の確認を支援(北海道(宗谷)) ○平成29年度見直しの地域防災計画で検討及び確認(天塩町) ○自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について書面により確認を実施(豊富町) ○北海道(宗谷総合振興局)と自衛隊要請に必要な手続、様式等について確認を実施(幌延町) ○自衛隊との連携強化のため、防災マップにUTMグリッドの表示(幌延町)	○継続実施(北海道(宗谷)、豊富町)	
	■拠点施設等の自衛水防の促進に関する事項	浸水想定区域内の拠点施設(病院等)に対し水害リスクについての情報共有を図り、耐水化を促進	天塩町、豊富町、幌延町	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	○各拠点施設における水害リスクの情報収集等を実施(豊富町) ○浸水想定区域内の防災拠点(消防分遣所)に止水板の導入(幌延町)	○今後検討(天塩町) ○継続実施(豊富町)		
		想定最大規模の洪水を想定し、資機材の配置・搬入経路・排水ルート等を考慮した排水計画を作成	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、北海道警察、自衛隊	平成28年度から順次実施	■	■	■	■	■	■	○想定最大規模の洪水に対する排水計画案について検討(留萌開発建設部) ○随時、担当者が各関係機関防災担当者を訪問するなどして情報共有を行い、連絡体制を維持している(北海道警察)	○引き続き、市町村防災担当者との情報共有や連絡体制の確立を図る(北海道警察) ○各自治体等の作成した排水計画を確認(自衛隊)		
	■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組	訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請に係る関係機関との調整方法について確認	留萌開発建設部、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防、自衛隊	引き続き実施	■	■	■	■	■	■	○平成29年4月26日、水防連絡協議会において災害対策機械の出動要請に必要な事項を説明(留萌開発建設部) ○水防連絡協議会に参加(地方気象台、北海道、天塩町、豊富町、幌延町、消防)	○継続実施(留萌開発建設部・北海道・天塩町・豊富町・幌延町) ○水防連絡協議会及び災害対策機械訓練において災害対策機械の出動要請に必要な事項を説明(留萌開発建設部) ○排水訓練の参加、水防連絡協議会等を活用して体制を確認(北海道、天塩町、豊富町、幌延町、自衛隊)		